



くらしのヒント!

JA事業Q&A



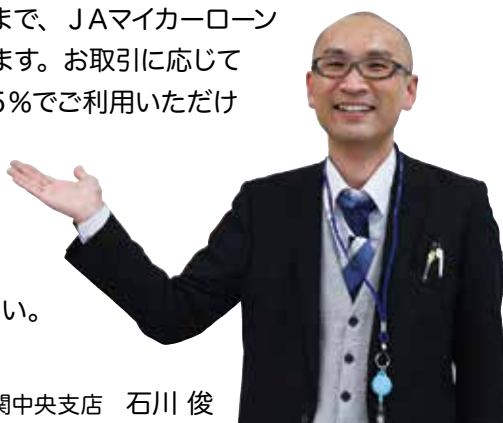
JAのマイカーローンについて教えてください。

A

JAマイカーローンは、自動車・バイクのご購入資金、中古車のご購入資金、運転免許の取得費用、車庫の建設費用、車検・修理費用などさまざまな用途に使用できます。

JAでは、9月30日まで、JAマイカーローンキャンペーンを行っています。お取引に応じて金利を優遇し、年1.85%でご利用いただけます。インターネットを利用すると24時間仮申し込みが可能です。

詳しくは、JA各支店までお問い合わせください。



一関中央支店 石川 俊

ケアコンシェルジュ



大物を狙って!!

テーブル対抗で魚釣りゲームを行いました。大きい魚ほど高得点で、皆夢中で大物狙いで挑戦しました。



〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668

お花見で春らんまん

遊水地公園にお花見に行ってきました。たくさんのきれいな桜を満喫し、笑顔で記念撮影をしました。



〒021-0901 一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

発信! 情報 ぷらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります



理事
昆野 裕一
(藤沢)

農業の明るい未来に向けて

組合員各位におかれましては、毎日の農作業ご苦労までございます。さて、昨今の農業は言うまでもなく農家の高齢化による担い手不足、耕作放棄地の増加など抱えている多くの課題があります。これらの課題は今始まったことではなく、数十年前から言われているにも関わらず、依然改善できていないのが現状です。しかし近年、農業を新たなビジネスチャンスと捉えて、農業を志す若者が増えつつあり、さまざまな支援が受けられているのも現実です。日本の農業は着実に高齢化が進み衰退し、国民の胃袋は満たされなくなりつつ

あります。それらを解決するには、農業者の団体としてこれまで日本の食料供給を支えたJAの力が大きいと思います。本来のJAの目的は「農業生産の増進」「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、「国民経済の発展に寄与すること」です。JAの事業・組織の大幅な変貌期、本来の役割や新しい時代にあったJAの在り方を柔軟に取り進め、組合員のための地域貢献、組合員の目線に立ち儲かる農業、攻める農業、魅力ある農業、新規就農者への必要対策など、推進実現をしてまいりますので、今後とも組合員皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額を**お1人あたり30万円**とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

6月 上段：午前(10:00~11:30)、下段：午後(13:00~14:30)

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	厳美出張所
萩荘支店	—	室根支店	黄海支店	—
9	10	11	12	13
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	厳美出張所
萩荘支店	津谷川ふれあい店	室根支店	黄海支店	—
16	17	18	19	20
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	厳美出張所
萩荘支店	—	室根支店	黄海支店	—
23	24	25	26	27
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	厳美出張所
萩荘支店	津谷川ふれあい店	室根支店	黄海支店	—
30				
厳美出張所				
萩荘支店				

※旧店舗名で記載しております。

かがやく人をご紹介します

皆さんの声 お届けします!

✉ 新年度らしく若い世代の方の記事が多く、読んでいてとても活力が湧きました。私も負けずに頑張るぞ!!

山 目 Cさん(40代)

✉ 失敗続きの野菜作りですが、めげずに今年も、少しずついろいろな野菜に挑戦しようと思っています。

藤沢町 Sさん(70代)

✉ 「こしえるびと」を読んでいると、若い人が本気で農業に取り組む様子は素晴らしいと毎回感じます。

大東町 Kさん(80代)

✉ 春の天候が安定しません。自分の動きも鈍いです。

千厩町 Oさん(60代)

✉ 私の畑では、年間約30種類の野菜と果物を栽培していますが、「あなたもチャレンジ!家庭菜園」をいつも参考にしています。大変ありがたいです。

平泉町 Aさん(70代)

✉ 孫の入学式がありました。どんどん元気に成長していくのが楽しみです。

室根町 Yさん(50代)

すまいるギャラリー



夫婦
二人三脚

いつまでも元気で過ごしたい

小山順さん(59)

博子さん(54)

大東町猿沢



長男の入学式にて
(平成24年)

夏場は大変忙しいキュウリ栽培に取り組みながら、いつまでも元気で過ごしたいと笑顔で話すお二人です。

小山さんご夫婦は現在、キュウリ20ア、米90アを作付けしています。順さんは市内の会社で整備士として勤務しながら農業を営んでいましたが、2年前から専業農家になりました。博子さんは、町内の施設で給食を作る仕事をしていましたが、今は家族と共に農業を頑張っています。